

結婚していても
してなくても

子どもがいても
いなくても

男性も
女性も

誰もが働きやすい 職場環境づくり事例集

子育て環境
日本一に向けた
職場づくり行動宣言!!



京都府では「仕事と不妊治療の両立支援コール」を開設し、休暇制度等の環境整備に悩む企業の皆様を支援しています。

仕事と不妊治療の両立支援コール

☎ 075-692-3467

HPで事前予約いただければ、
24時間・365日いつでもご相談いただけます。



● 事前予約ページ

令和4年4月発行

case 11

株式会社西山ケミックス

所在地 ---- 宇治市
業種 ----- ゴム製品製造業
従業員数 -- 37名
資本金 ---- 1,000万円

ずっと働き
続けられる
という安心感の
ある会社へ



社員から初めて産前産後休暇と育児休業取得の申し出があったことが、子育てにやさしい職場環境づくりに取り組む契機でした。安心して休暇を取り、休暇終了後はスムーズに復帰できるよう、本人からの希望を聞き取りながら取組を進め、復帰時に「スムーズに復帰できた」と感想をもらえたことが、さらなる取組の後押しとなりました。

実践内容 業務改善を兼ねた業務の棚卸し

仕事の再配分やマニュアルの作成により、休暇を取得した従業員の業務をカバーできるよう従業員の多能工化を推進しました。

仕事と育児を両立しやすい各種制度を整備

育休後の職場復帰に向けて、休業前・休業中・休業後に面談を実施し、引き継ぎスケジュールや復帰後の働き方を共有。育児目的休暇や5歳までの育児短時間勤務制度、有給の看護休暇制度などの制度を構築し、復帰後も働きやすい環境を整えました。

実践結果

部門を超えて従業員全員で連携することにより、業務に支障をきたすことなく休暇を取得できる体制が確立し、休暇の取得率が向上しました。育児休業中の情報共有や復帰後の各種制度の活用により、スムーズな職場復帰につながり、産前産後から育児休業を経て復帰するまでのモデルケースができたことで、安心して働き続けることができると従業員の満足度が向上しました。



事業所からの一言

一人ひとりに寄り添った
柔軟で魅力ある職場環
境の構築に努めます

case 12

日本ニューロン株式会社

所在地 ---- 相楽郡精華町
業種 ----- 機械・製造
従業員数 -- 50名
資本金 ---- 3,000万円

家族のような
近い距離感で
働く「ウルトラ
ウェット」企業



「働けば働くほど給与も高く」という働き方を長く取り入れていましたが、育児中の従業員が子どもの学校行事へ参加するために休むようになったことが職場環境の改善に取り組むきっかけとなりました。しっかり休みを取ることが従業員の生活の質向上につながり、将来の糧になると考え、働き方改革を進めていくことにしました。

実践内容 会社オリジナルの休暇取得や働き方

有給休暇を3か月後に必ず取得するという前提のもと、取得日の設定をくじ引きで決める「有休くじ」による休暇の取得促進や、役割もキャリアも違う従業員同士がお互いを思いやりながら働く「感情配慮」を打ち出すなど、雰囲気の良い社内を目指した改革を実践しています。

家族と触れあえる時間を大切に

お子さんが夏休みに入っすぐ、木～日曜日にかけて家族旅行できるよう、夏期は通常のお盆休みに加え、7月第4週の木・金曜日を休みにしています。また、社員の家族も参加できるBBQなど、ファミリーイベントも積極的に開催しています。

実践結果

「有休くじ」は、楽しみながら休みを選択できると好評で、積極的な休暇の取得が仕事へのモチベーションアップにもつながっています。「感情配慮」により、社員同士がお互いを思いやることで、安心して働くことができ、従業員満足度の向上につながっています。



事業所からの一言

「やりがい」と「いごち」
本当に大切なことは、
明文化できない
領域にこそあります